

# 東光寺たより 44

## 大般若のアトラクション

### 各地区の初逮夜

元旦の日だけ休息のお寺は2日より各地区の初逮夜に赴きます。所謂新年のご挨拶ですね。住職が専門道場に身を置いていた平成9年は御札をお寺を支えて下さっている信者さん宅へ下駄で歩いて1軒×2配ったものです。今年も無事に新年を迎え新たに挑み続ける住職でした。



### 大般若を厳修しました

5日は当山の大般若で大勢のお参りが有りました。近隣のお寺さんの出頭も有りまして法會に華を副えてくださいました。住職も導師として勤めましたが、拝の仕方や挙措進退が美しい導師に憧れを抱いてしまいます。中でも自身の師匠の立居振る舞いの美しさや厳かな拝の姿が目に残り付いております。少しでも近づけるように精進したいものです。法會の方は副住職をはじめ、新しい力が躍動して見る一刻、その場にいた者が皆躍動感に包まれ、こうして一年の門出の法會が無事に終了しました。



町内のフルート奏者の林由紀さんに大般若の後、フルート演奏で花を副えていただきました。聴衆に馴染みの深い曲のセットリストで口ずさむ方もちらほら。当山のこの場所で奉納された演者さんは一年間大活躍するというジンクスが有り、大忙し間違いないでしょう。かくいう住職も数年前奉納した事有りましたが、芸の道大忙しの一年を送る事になりました。芸の道は決して平坦ではありません。ですが唯々、けがれなしであれと念じる住職でした。



### 新年第1回ホームページ戦略会議

新年になり当山のホームページの事を一手に引き受けてやってくだされている Web デザイナーのうささ氏が来山されて会議をやってるっていうので、ボクも参加するんだ。住職さんはなんで、ワシよりうささ氏に懐くんじゃ？と述懐してたみたいだ。ですが、お客さんの接待はボクの仕事ですからね。どんどんいきますからね。皆さーんよろしくね 🐶





## ある補佐役の生涯♪

住職が高校の頃、歴史小説を読むのが大好きで主な歴史書（黒田官兵衛や竹中半兵衛関係、中国は三国志や前漢時代）を読んだものです。今年の大河ドラマは秀吉公の弟秀長にスポットを当てて放送するというので初回分を見ました。此度の大河ドラマの主人公に抜擢され、高校時代に表記のサブタイトルを冠した堺屋太一の“豊臣秀長”を読んでみて面白い人物だと思ったのが懐かしく、今後の展開が楽しみでなりません。転じて住職が尊敬する歴史上の人物でもあります。



## とある老人ホームで大般若♪

町内の老人ホームでは、利用者さんの今年I年の無事安寧を祈念する法會をお願いしますという事で旧年中から少しづつ準備しておりました。当日は独歩で来る人であったり車椅子をこいでくる人や介添えてござる人と様々。普段は厳しい顔して利用者さんも住職を見てはニコニコでした。法會は無事に円成して散会する時に皆良い顔をしておられ、まさに人の心にこそ仏が宿る。仏さんがここにおいでると感じ、老人ホームを後にしたのであります。



## 自燈明のマッチ

訃報の知らせを受け、枕経に参る新年最初の住職。当家より沢山のマッチを供養していただいたのを思い出し、日頃マッチで燈明を点けている住職。煙管（タバコ）をやらない住職が唯一火を扱う瞬間、言わば自らを灯したもれ、道に迷わぬようにと・・・転じて故人も照らしたもれという願いに他なりません。電子ライターetc の台頭で昨今いささか、マッチを擦るというトキが少なくなりつつあるのか？当山の灯を点けるトキはマッチ一択です。故人を照らしていくことでしよう。とこしえに・・・合掌



## 中村公園へお参りました♪

先日の大般若で拝をする住職。その際ですが衣を破ってしまい、これは修理に出さねばと名古屋の衣屋へ出向きます。その際、近所に秀吉公ゆかりの地（中村公園）が有ると聞きお詣りしました。言わずもがな、此度の大河ドラマでも取り上げられており、聖地巡礼と申しましようか？寒波が襲来する直前の暖かい日の一刻でした。



文責 “東光寺”英隆